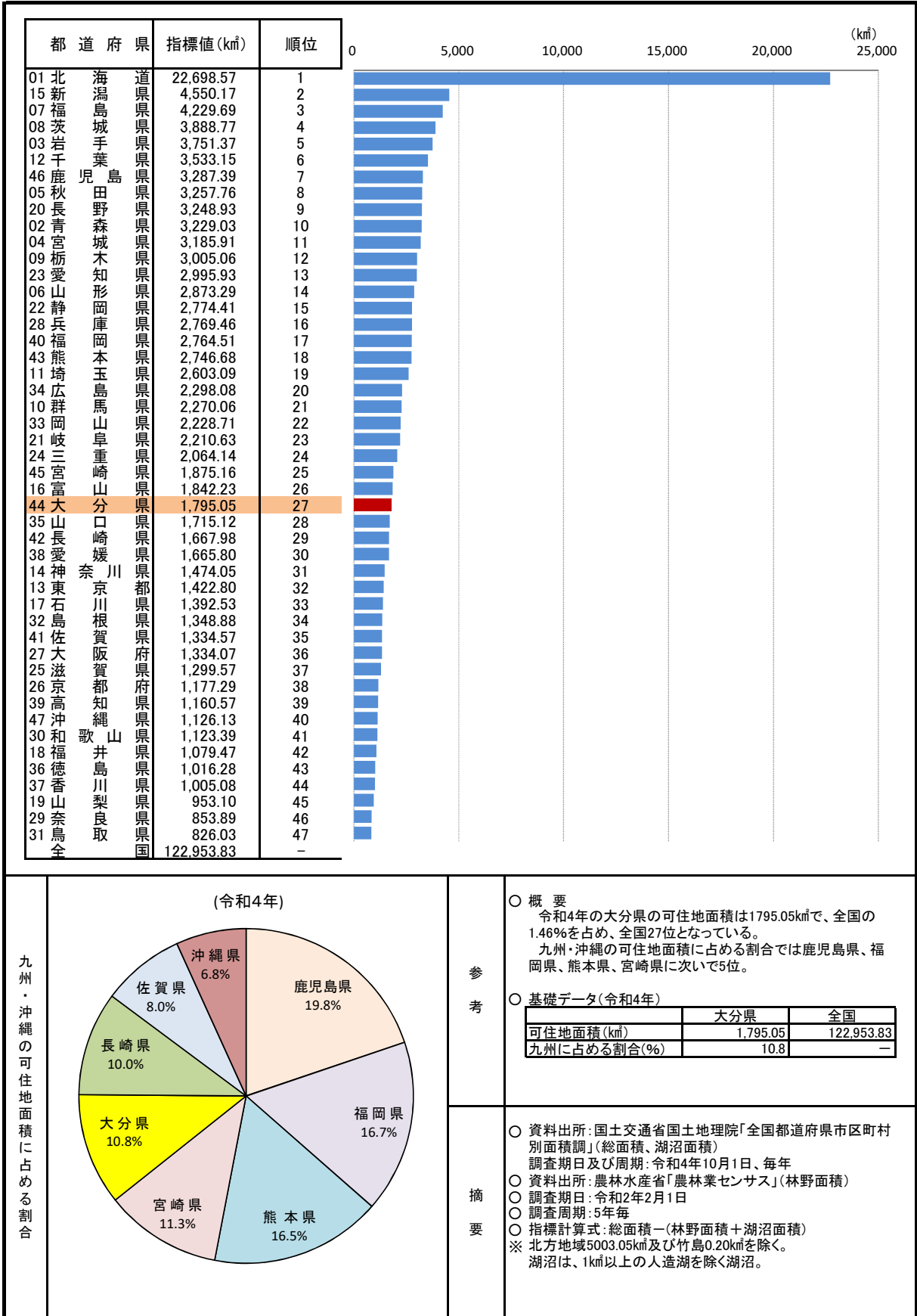
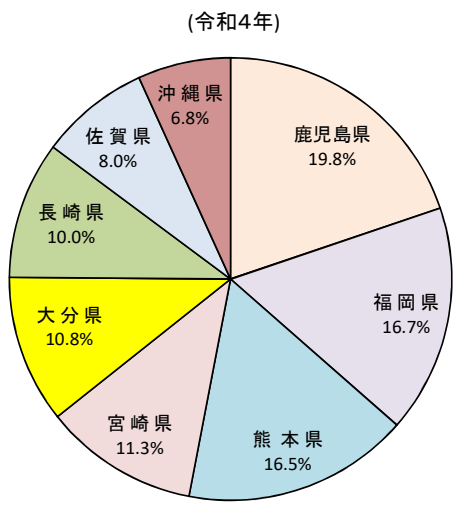


14. 可住地面積

— 令和4年 —



九州・沖縄の可住地面積に占める割合



参 考

○ 概 要
令和4年の大分県の可住地面積は1795.05k㎡で、全国の1.46%を占め、全国27位となっている。
九州・沖縄の可住地面積に占める割合では鹿児島県、福岡県、熊本県、宮崎県に次いで5位。

○ 基礎データ(令和4年)

	大分県	全国
可住地面積(k㎡)	1,795.05	122,953.83
九州に占める割合(%)	10.8	-

摘 要

○ 資料出所:国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(総面積、湖沼面積)
調査期日及び周期:令和4年10月1日、毎年

○ 資料出所:農林水産省「農林業センサス」(林野面積)

○ 調査期日:令和2年2月1日

○ 調査周期:5年毎

○ 指標計算式:総面積-(林野面積+湖沼面積)
※ 北方地域5003.05k㎡及び竹島0.20k㎡を除く。
湖沼は、1k㎡以上の人造湖を除く湖沼。

* 順位は数値の大きい方からつけています。